

20年を共に支えたボランティア

図書館が過ごしてきた20年は、地域のボランティアさんに支えてもらった20年でもあります。ボランティアの皆さんに図書館を支える想いをインタビューしました。おすすめの本を聞いたり、活動への応援など、気軽に声をかけてみてくださいね。

田原市図書館サポーターズ おおきなかぶ

地域問題を解決する企画展や絵画展など、図書館が、人と人、情報と人など、さまざまなものをつなぐハブとしての役割を果たせるようなイベントを企画・運営しています。市民の皆さんが、図書館からアイデアや力を得て、活動を実現できるようなお手伝いをしていきたいです！

毎月1回集まって、図書館の運営や展示の発案などのサポートをしています！



▲(左から)是住館長、小澤さん

くぬぎの会

活動を続けて来年で30年になります。長く続けていますが、子どもの笑顔を見られるのが一番のやりがいですね。子どもはもちろん、パパ、ママにも「絵本を読むことの良さ」を伝えたいです。心がほっと落ち着いて、優しい気持ちになりますよ。

中央図書館で読み聞かせをしています！



▲(上段左から)田中さん、松井さん、尾崎さん
(下段左から)木戸さん、太田さん、横田さん

サニースポット

小説、ビジネス書から、ヤングアダルト本、料理本などまで、多岐に渡る本を音訳し、サピエ(視覚障害者情報総合ネットワーク)のデータベースへ登録しています。本の内容は、写真やグラフなども全て説明を考へて音訳しますよ。技術向上のため、月2回の研修も行います。

1冊分の音訳に数カ月はかかるので、完成した時の喜びは大きいですね。利用者からお礼の手紙が届くことがあり、私たちの録音図書が役に立っているのだとうれしく思います。

視覚障害者の方のために本の音訳をしています！



◀(左から)広中さん、鈴木さん

おはなし手のひらの会

読み聞かせに来た子どもたちが、一生懸命聞いてくれるとうれしいです。『のみのぴこ』など、繰り返しフレーズがあると、子どもには楽しいようです。「また来たい!」と思ってくれるといいなと思います。会ができて20年になります。若い世代にも協力してもらい、活動を続けていきたいですね。

渥美図書館で読み聞かせをしています！



▲(左から)小塚さん、角谷さん

あかばね絵本の会

読み聞かせをしていると、読んだ本をそのまま借りていってあげることがあるのですが、本の魅力が伝わったんだ、とうれしくなりますね。コロナが落ち着いたなら、こども園などでも読み聞かせをしたいです。保育士以外の新しい人が行くことで、子どもたちにとっても新鮮でいい経験になるといいなと思います。

赤羽根図書館で読み聞かせをしています！



▲(左から)藤井さん、柳原さん